

日本プロモーション・マーケティング学会は、2024 年度
【産学交流プロモーション・マーケティング・フォーラム】
を開催します。

日本プロモーション・マーケティング学会は2010年に、産学共同で時代を牽引する「健全で魅力的なプロモーション・ビジネス」の確立と産業発展への貢献を目的に設立しました。2024年度は、産学共同により実務に貢献できる成果を作り上げる「研究助成活動」と同時に、学术界と実務界との交流をさらに深め「新たな取り組み」を行うことで、次世代のプロモーション業界に対する関心を高めることを目指します。

新たな取り組み：【産学交流プロモーション・マーケティング・フォーラム】

産学共同による研究と産学との交流をより広く実的な形で推進するため、従来の「産学交流研究会」と「業界提言コンテスト」を統合した「産学交流プロモーション・マーケティング・フォーラム」を実施します。

日時：2024年10月8日(火)15:00 開始予定

場所：日本印刷会館/中央区

<フォーラムの構成>

- 1部「**基調講演**」-ポイントビジネスが目指す経済圏構想と新たな顧客戦略の可能性- (仮)
産学交流の名にふさわしく、実務界が抱える現実的なビジネス課題や市場・社会環境の変化の中で注目すべきトピックスを取り上げ、情報共有を行う「基調講演」を実施。
今回は日本最大級の Ponta ポイントを運営するロイヤリティ マーケティング社の登壇により、「Ponta と共創するプロモーションの未来像」のテーマで、ご講演いただきます。
- 2部「**次世代マーケティング・チャレンジ・コンテスト**」
実務界の若手や大学で学ぶ学生を対象として、「次世代マーケティング・チャレンジ・コンテスト」(仮称)を実施します。大学生による近未来のマーケティングに関する研究の発表や、若手実務者によるプロモーション業界を面白く魅力的にするための創造的なアイデアの提案。そして、参加者との議論を行うフォーラム型の展開を企画しています。
- 3部「**産学交流セッション**」
発表者と参加者との対面での質疑や交流を基本に、コンテスト審査結果の発表、優秀賞の表彰を行います。参加する多様な業種の企業から、企業紹介ツールも用意されています。軽食、飲み物付き。

そこで、今回の目玉

**2部「次世代マーケティング・チャレンジ・コンテスト」への
エントリー募集のご案内をします。**

2部

『次世代マーケティング・チャレンジ・コンテスト』

-2024年度 募集要項-

■目的

プロモーション・ビジネスの未来を担う若者たちが一堂に会して知恵とアイデアを競うコンテスト。

プロモーション業界の活性化と認知向上に向け、次世代(大学院生・学部生、若手実務家)を対象として、学术界と実務界が産学共同で共有すべき近未来のマーケティングテーマについて提案するコンテストを実施します。多様な提案と相互の議論を通して、産学での交流を深めて参ります。

■応募要項

① 応募対象者

- ・日本プロモーション・マーケティング学会の学会員(A、B、C 協賛社、学生)
- ・大学や大学院で、マーケティング、データサイエンス、経営工学、脳科学などを学ぶ学生の方々
- ・JPM 会員社および一般企業においてプロモーションやマーケティング、研究や開発などの業務に携わっているの方々

など、多様な視点から、人びとの「より楽しい、より豊かな、購買行動と生活を実現する」提案を期待しています

*応募は、個人またはグループでも可。

② テーマ

近未来のマーケティング展開やプロモーション産業の活性化にチャレンジするテーマ(自由)

テーマ例)

【学生の部】

- ・マーケティング、コミュニケーション、消費者行動、データ解析などの研究
- ・脳科学、データサイエンス、経営工学などの視点からプロモーチするマーケティングや消費行動に関する研究
- ・関心のある商品やサービス、店舗の活性化を促すマーケティング提案 etc.

【一般の部】

- ・プロモーション業界を面白く魅力的にするための提案
- ・デジタルデータを活用した新たなプロモーション設計の提案
- ・先端技術(Ai、メタバースなど)のプロモーション・ビジネスへの適用に関する提案 etc.

※上記の例はあくまで参考です。各自の専門性や関心事項に基づき自由に設定して下さい。

③応募方法

1. エントリー(コンテストへの参加申込)

コンテストへの参加の意思表示として、「エントリーシート」提出していただきます。
応募多数の場合、エントリーシートの事前審査となりますので、提案するテーマや概要を
分かりやすく記載してください。(400字程度)

エントリーシート申込 締切:2024年7月31日(水)

2. プレゼンデータの提出

締切:2024年9月27日(金)

提出先:日本プロモーション・マーケティング学会事務局

gakkai@jpm-inc.jp

■当日

- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| 1. 当日の全体構成 | (時間は予定) |
| 1部 基調講演 | 15:00~16:30 |
| 2部 『次世代マーケティング・チャレンジ・コンテスト』プレゼンテーション | 16:30~18:00 |
| 一般の部 | |
| 学生の部 | |
| 3部 産学交流セッション | 18:00~17:30 |

2. プレゼンテーション

- ・プレゼンテーションの時間は、一人(or チーム)当り10分以内とします。
- ・「3部産学交流セッション」の場合は、プレゼン内容をボードに展開したものを掲示し、参加者に
閲覧していただき、発表者との間で質疑応答ができるようにします。

~~■そこで、ボード(B全サイズ)を作成し、当日持参してください。~~

- ① スライドのプリントアウト(紙)を、当日、会場備えつけのホワイトボードにテープで貼る
(A4サイズ5~10枚程度)
- ② ボードを別途作成して持ち込む(サイズ等の仕様は自由です)。
どちらの方法でも構いません。

3. 進行プログラム

詳細の進行プログラムは、確定次第、発表者(チームの場合は代表者)宛に送付します。

■審査

① 審査員

審査員長:中村博(学会長 中央大学ビジネススクール教授)

審査員:山崎泰弘(副学会長 流通経済研究所 常務理事)ほか、実務界の審査員

② 審査基準

公正かつ厳正な審査を実行する為、下記の評価基準を設定します。

- (1)テーマの独創性 :目のつけどころが良い、問題意識が高い、先見性がある
(2)アイデアの魅力度 :提案のアイデアがおもしろく、魅力的である
(3)実現期待度 :実現への期待が持てる、実現の可能性が高い

③ 審査会

審査員は当日プレゼンを聞きつつ審査を行い、交流会の時間帯に審査員の協議により、受賞作品を選定する。

■表彰

当日、3部の交流会の中で、受賞作品を発表し、表彰する。

表彰	一般の部	学生の部
ベストチャレンジ賞	1点 副賞 10万円	1点 副賞 5万円
佳作	1点 副賞 3万円	1点 副賞 2万円

なお、表彰状は、後日発表者(チームの場合は代表者)宛に送付します。

■発表

後日、JPM ホームページ、機関紙 Network、各種メディアで受賞作品を公表します。

以上

<問い合わせ先>

日本プロモーション・マーケティング学会事務局

gakkai@jpm-inc.jp